

《令和2年度》

1 設定値の達成状況

(1) 良質な医療の提供に関する設定値

項目	前年度	令和2年度		
	実績	設定値	実績	達成状況
紹介率	76.6%	75.0%	69.6%	×
逆紹介率	74.7%	60.0%	70.5%	○
手術件数	3,657件	4,000件	3,160件	×
内視鏡検査・治療件数	4,900件	5,200件	4,340件	×
がん化学療法レジメン適用件数	2,750件	2,100件	2,538件	○
救急患者数	8,630人	9,500人	7,221人	×
救急車応需率	82.8%	85.5%	85.1%	×
退院調整実施率	39.3%	28.0%	43.5%	○
病診連携高度医療機器利用件数	1,856件	1,930件	1,325件	×
医師数	100人	104人	105人	○
看護師数	503人	500人	491人	×
看護師離職率	7.6%	6.0%	10.4%	×

(2) 患者サービスの向上に関する設定値

項目	前年度	令和2年度		
	実績	設定値	実績	達成状況
患者さんアンケートによる地域貢献度	80.0%	85.0%	84.6%	×
患者さんアンケートによる当院推薦度	88.2%	90.0%	92.3%	○
ウェブサイト閲覧数	216,002件	165,500件	406,708件	○
投書件数に占めるお礼件数の割合 (%)	76.6%	80.0%	81.4%	○

(3) 経営基盤の強化に関する設定値

項目	前年度	令和2年度		
	実績	設定値	実績	達成状況
経常収支比率	98.6%	98.2%	105.0%	○
医業収支比率	91.3%	95.0%	85.1%	×
薬品費対医業収益比率	15.8%	14.1%	16.1%	×
診療材料費対医業収益比率	11.4%	11.3%	11.2%	○
給与費対医業収益比率	61.3%	59.0%	67.8%	×
病床利用率	81.2%	85.6%	67.1%	×
1日平均入院患者数	422.0人	445.0人	348.8人	×
1日当たり入院診療単価	58,395円	58,000円	61,804円	○
1日平均外来患者数	931.3人	960.0人	837.1人	×
1日当たり外来診療単価	15,778円	15,000円	17,173円	○

## 2総合的な評価

【5段階評価】 5 十分評価できる 4 やや評価できる 3 中程度 2 やや不十分 1 不十分

### 評価：4 やや評価できる

経営面では、令和2年度、7.3億円の純利益となり、前年度に比べ、損益が約9.4億円改善したことについては評価できる。その理由は、新型コロナウイルス感染症に係る空床補償等の補助金が約20億円充当されたことによるものである。（令和2年度富士市病院事業会計決算見込額）

新型コロナウイルス感染症重点医療機関指定を受け、その働きに応えることができたのは、職員の地道な貢献と長年にわたる医療体制整備の結果といえる。また、新規施設基準の取得や、薬剤・リハビリなどの指導料算定向上へ向けた取組、経営コンサルタントの介入による改善提案に対する活動を継続したことなども、医業収益の改善に貢献したと考えられる。

ただし、第三次中期経営改善計画に掲げた設定値については、26項目中、11項目の達成（前年度10項目）であり、項目数では前年度とほぼ同等の結果となった。数値的には、新型コロナウイルスの影響により、評価は難しいが、1日当たり入院・外来診療単価は上昇しているものの、1日平均入院・外来患者数、手術件数や医業収支比率が大きくポイントを落としている。

このように、依然残る赤字要因に加え、働き方改革と人件費の増加への対応など課題は依然として残っており、自律的に改善努力が継続出来る体質が求められる。コロナ終息までの更なる負担、アフターコロナの病院経営を考慮すると、令和3年度も厳しい状況になることが予想され、長期的な視点に立った経営改善及び厳格な評価が必要である。

### 3事業の評価

【5段階評価】 5 十分評価できる 4 やや評価できる 3 中程度 2 やや不十分 1 不十分

#### 1 良質な医療の提供

##### (1) 高度・専門医療の機能強化 評価：3 中程度

診療体制の充実に関する自己評価は低いですが、新型コロナの影響で救急患者の受け入れや手術を制限せざるを得ない状況の中、救急対応・手術・チーム医療の機能を最大限に発揮したと考えられる。

##### (2) 地域連携の推進 評価：4 やや評価できる

新型コロナウイルスの影響を受けた事業もあるが影響の程度は小さく概ね達成されている。また、医師紹介冊子の内容の見直しや、開業医への訪問、連携室だよりの掲載内容等により当院の情報発信に努め連携の強化を図っていることは評価できる。

##### (3) 人材育成・確保に関する取組 評価：3 中程度

コロナの影響で中止になった研修会を評価の対象としているため、判断が難しいが、今後も続くであろうコロナ禍に対応すべく十分な検討が必要と思われる。また、勤務環境の改善に係る委員会業務の効率化については、充分検討の余地がある。

##### (4) 安全・安心な医療の提供 評価：3 中程度

感染制御をはじめ、各事業について自己評価は概ね良好となっているが、災害拠点病院として災害時の訓練が実施されていない状況にあり、大災害時にこの病院が機能できるような具体的な準備が必要と思われる。

#### 2 患者サービスの向上

##### (1) 患者満足度の向上 評価：3 中程度

目標値を達成した事業は多くあるが、自己評価では、ほとんどの項目においてB評価であった。また、患者サービスの改善に向けた取り組みは評価できる。満足度調査の結果を今後へ繋げられるよう取り組んでいく必要がある。

##### (2) 情報発信の充実 評価：3 中程度

コロナ禍で市民が欲する情報をスピーディに発信するなどウェブの活用が行われたことなど評価できる部分もあるが、今後、更に、ウェブサイト発信の工夫や病院だよりの発信の工夫が必要であると考ええる。

#### 3 経営基盤の強化

##### (1) 収入の確保 評価：3 中程度

新型コロナの影響で目標に達していない事業があるため、評価が難しいが、新規施設基準の届け出や外部の経営コンサルタントを導入し、算定率の向上のための各科の取組は評価できる。また、入院・外来の単価は上がったことは評価できるが、病床利用、在院日数、未収などについて、分析、対策強化が必要と思われる。

**(2) 支出の抑制****評価：3 中程度**

費用の抑制については、計画に挙げられた事業について概ね目標に達しており評価できる。一方、随意契約など、監査で指摘を受ける項目もある。入札等により費用の抑制に繋がるため、例年通りではなく、毎年見直しが必要と考えられる。

**(3) 病院施設の運用****評価：4 やや評価できる**

令和2年度は、施設の整備、医療機器の適正管理、更新においては、指標に基づき計画的に取組、進められていた。引続き、計画的な改修や医療機器の更新の実施を期待したい。

## 4外部委員による評価

### 1 「良質な医療の提供」について

評価	十分 評価できる	やや 評価できる	中程度	やや 不十分	不十分
	0人	3人	4人	0人	0人

#### 主な意見

- ・研修会等、新型コロナ感染防止のため中止にした事業についてのC評価はやむを得ないと思うが、診療体制の充実項目において、C評価が3件あり、管理分野の取り組みが遅延していると思われる。
- ・手術他の医療提供項目においては、A、B評価が多く、診療現場での努力が認められる。
- ・医療職員の確保が困難な中、医師の増加があったことは、かなりの努力をされたと思う。地域の基幹病院であり、信頼して受診ができ、市民が自分たちの病院であるという認識を持てるためには、やはり人財だと思う。コロナ禍での運営で受診控えもあったので、次年度には今年度達成できなかったことが目標値に達成できると良いと思う。
- ・新型コロナの影響で様々な医療体制に影響があったことと思うが、そういった中でも救急の受け入れや褥瘡、嚥下機能評価、栄養、リハビリ等チーム医療が発揮されていると考えらる。

### 2 「患者サービスの向上」について

評価	十分 評価できる	やや 評価できる	中程度	やや 不十分	不十分
	1人	3人	3人	0人	0人

#### 主な意見

- ・新型コロナの影響を受けながらも目標達成されている項目も多くあった。コロナの情報はタイムリーに発信してもらえると市民も安心できる。
- ・アンケートから当院推薦度は設定値には達成しないものの前年度より数値が上がっているので、今後も病院のPR等の工夫をして周知して下さい。
- ・がん相談の件数が目標値に比べ増加をしていることは、評価ができる。コロナ禍で対面での対応が困難なケースもあったと思うが、不安な時に相談できる場所があるというのは、市民の方にとってはありがたいし、受診行動にもつながることになり評価ができると思う。
- ・患者サービスの改善に関する取り組みは評価できる。
- ・外来待ち時間は目標値を若干上回っているものの、30%は30分以上の待ち時間となっている。

### 3 「経営基盤の強化」について

評価	十分 評価できる	やや 評価できる	中程度	やや 不十分	不十分
	0人	2人	5人	0人	0人

#### 主な意見

- ・ 新型コロナ禍での病床稼働率や手術の制限等があり、事業計画の設定値に対しての実績値は評価するのは困難だと思った。しかし、その中でもかなり努力をされたと思う。
- ・ 設定値とそれに対する実績及び取組項目については、未達成項目が多く、これらは、新型コロナウイルスの影響があると思われる。また、経営改革推進委員会の評価内容からは診療収支ではなく多額の補助金受け入れにより、収支改善されているように思われる。その他については、努力していることが見受けられる。
- ・ 新型コロナの影響で達成されない項目もあるものの、コンサルタントの導入で取り組みが出来ることから進めていた事は評価できる。今後も出来るところから取り組んで頂きたい。

### 4 令和2年度事業計画全体について

評価	十分 評価できる	やや 評価できる	中程度	やや 不十分	不十分
	0人	4人	3人	0人	0人

#### 主な意見

- ・ 令和2年度に関しては、新型コロナウイルス対応という中央病院開設以来もっとも大変な1年間であり、事業計画と実績を対比して評価することが難しいが、危機的状況の中での職員の皆さんの最大限の尽力を評価したいと思う。
- ・ 新型コロナ対応で病床利用や稼働率等の事を踏まえ、大変な年だったと思う。また老朽化してきている施設で、よく取り組んでいると思う。今後もこの機能を維持し各種の課題に地域の基幹病院として取り組みをお願いしたい。
- ・ 新型コロナウイルス感染症への対応で、診療体制等の大きな変化があり、従来の設定指標に基づいての評価では難しい部分が多かったと思う。可能な範囲で取組項目の達成に努力していると思われるが、自己評価及び設定値達成状況から中程度とした。
- ・ 新型コロナの影響で病院の事業展開や経営面においても通常の評価がしにくい状況だったが、少しでも目標に近づける努力は惜しみなくされたと考える。今後も様々な状況においても随時対応できるようBCPも踏まえて整えていただきたい。

## 5 今後の改善提案等

- ・人材確保に向けた環境改善  
例・和式→洋式トイレに改修、食堂食器変更メニュー改善、職員通路・階段壁紙明るく、休憩スペースのWi-Fi環境整備など。
- ・地域包括ケアのさらなる充実を目指して、多職種で、地域の医療機関や在宅ケアを担っている施設との顔が見える関係作りができるとありがたいと思う。
- ・地域医療機関との棲み分けの中で重点目標を設定して欲しい。
- ・コロナ禍で人材育成・確保においては研修会、講習会、インターシップ等の実施が滞ってしまったが、今後は状況に合わせて対応して取り組んでいただきたい。
- ・患者さん以外の一般市民に対してアンケート行うのも良いかも。
- ・現在は、インターネットの時代になり、ウェブサイトでの相談や、実際に取り組んでいることの紹介が良いのではないかな。
- ・最も長く待った診療科とその時間を把握するとともに、診療科ごとの平均待ち時間を算出し、その理由を分析し、その改善策を考える必要があるのではないかな。
- ・民間クリニックのように、スマホ等で予約番号とその診療進行状況が把握できるようにするべきではないかな。
- ・地域の医療機関との連携強化。
- ・オンラインを活用して出来ることは、オンラインで行う。(会議、講習等)  
遠方の方、人数を考慮しなくても開催可能であるし、回数を、受けられる機会を増やせると思う。
- ・地域の多職種連携
- ・新型コロナウイルス感染症対策を地域基幹病院として実施していかなければならないと思う。これにより、目標値や事業計画を随時見直す必要があるのではないかな。